



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 中部鋼鋳株式会社

上場取引所 名

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 上杉 武

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,165	36.4	1,247	72.7	1,286	83.2	871	84.8
29年3月期第1四半期	8,185	16.6	722	8.8	702	1.6	471	0.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 989百万円 (182.2%) 29年3月期第1四半期 350百万円 (44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	31.03	
29年3月期第1四半期	16.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	64,131	57,258	88.8
29年3月期	64,077	56,521	87.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 56,952百万円 29年3月期 56,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		9.00	15.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,800	29.4	1,500	3.6	1,500	0.5	1,000	0.2	35.62
通期	44,100	21.4	3,300	6.8	3,300	8.4	2,200	7.9	78.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	30,200,000 株	29年3月期	30,200,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,127,404 株	29年3月期	2,127,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	28,072,636 株	29年3月期1Q	28,516,651 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、建設機械向け需要や首都圏を中心とした建築向け需要の増加により、堅調に推移しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は111億6千5百万円と前年同期比29億7千9百万円の増収、経常利益は12億8千6百万円と前年同期比5億8千4百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億7千1百万円と前年同期比3億9千9百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、当社の主要製品である厚板の需要回復により販売数量・販売価格とも前年同期を上回りました。その結果、売上高は106億2千8百万円と前年同期比29億6百万円の増収、セグメント利益（営業利益）は12億円と前年同期比5億8百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、広告看板制作の増加により、売上高は1億4千1百万円と前年同期比微増となったものの、セグメント利益（営業利益）は2千8百万円と前年同期比2百万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、倉庫増設も寄与し、取扱量が増加したことにより、売上高は1億2千1百万円と前年同期比2千7百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は4千4百万円と前年同期比2千1百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、大口案件もあり、売上高は2億7千4百万円と前年同期比4千5百万円の増収となり、セグメント損失（営業損失）は2千8百万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は3千9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、353億8千2百万円で、前連結会計年度末より、7億3千4百万円の増加となりました。その主な要因は、有価証券、原材料及び貯蔵品が減少したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、287億4千9百万円で、前連結会計年度末より、6億7千9百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において、減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、57億3千5百万円で、前連結会計年度末より、6億9千7百万円の減少となりました。その主な要因は、未払金が減少したことによるものです。

固定負債は、11億3千8百万円で、前連結会計年度末より、1千5百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、572億5千8百万円で、前連結会計年度末より、7億3千6百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成29年5月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、当期配当につきましては、中間配当金1株当たり8円、期末配当金1株当たり8円を予定いたしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,787	10,845
受取手形及び売掛金	11,211	12,759
有価証券	9,638	6,336
商品及び製品	1,916	2,342
仕掛品	809	879
原材料及び貯蔵品	2,496	1,964
繰延税金資産	187	143
その他	601	110
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	34,648	35,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,193	8,087
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	13,562	13,168
土地	1,927	1,927
建設仮勘定	196	151
その他(純額)	7	6
有形固定資産合計	23,887	23,341
無形固定資産	98	89
投資その他の資産		
投資有価証券	4,699	4,648
長期貸付金	1	1
退職給付に係る資産	6	6
繰延税金資産	210	168
その他	528	498
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	5,442	5,318
固定資産合計	29,428	28,749
資産合計	64,077	64,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,192	4,028
未払金	1,287	494
未払法人税等	242	401
未払消費税等	79	245
賞与引当金	405	202
役員賞与引当金	7	0
その他	217	361
流動負債合計	6,432	5,735
固定負債		
役員退職慰労引当金	21	22
退職給付に係る負債	974	996
その他	127	119
固定負債合計	1,122	1,138
負債合計	7,555	6,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	46,018	46,636
自己株式	△1,044	△1,044
株主資本合計	55,548	56,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	929
為替換算調整勘定	4	△9
退職給付に係る調整累計額	△151	△135
その他の包括利益累計額合計	678	785
非支配株主持分	294	305
純資産合計	56,521	57,258
負債純資産合計	64,077	64,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,185	11,165
売上原価	6,443	8,806
売上総利益	1,741	2,359
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	448	540
役員報酬及び給料手当	227	222
賞与引当金繰入額	72	70
退職給付費用	24	24
その他	246	255
販売費及び一般管理費合計	1,019	1,112
営業利益	722	1,247
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	28	42
受取賃貸料	15	17
雑収入	3	3
営業外収益合計	54	66
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産処分損	43	18
為替差損	20	0
雑損失	8	6
営業外費用合計	74	26
経常利益	702	1,286
税金等調整前四半期純利益	702	1,286
法人税等	225	404
四半期純利益	477	882
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	471	871

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	477	882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	103
為替換算調整勘定	0	△13
退職給付に係る調整額	16	16
その他の包括利益合計	△126	107
四半期包括利益	350	989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344	978
非支配株主に係る四半期包括利益	5	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	7,721	140	94	229	8,185
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3	1	477	136	619
計	7,725	142	571	365	8,805
セグメント利益又はセグメント損失(△)	691	30	23	△39	704

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	704
セグメント間取引消去	23
全社費用(注)	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	722

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	10,628	141	121	274	11,165
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10	1	575	141	728
計	10,638	143	696	416	11,894
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,200	28	44	△28	1,244

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,244
セグメント間取引消去	8
全社費用(注)	△6
四半期連結損益計算書の営業利益	1,247

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。